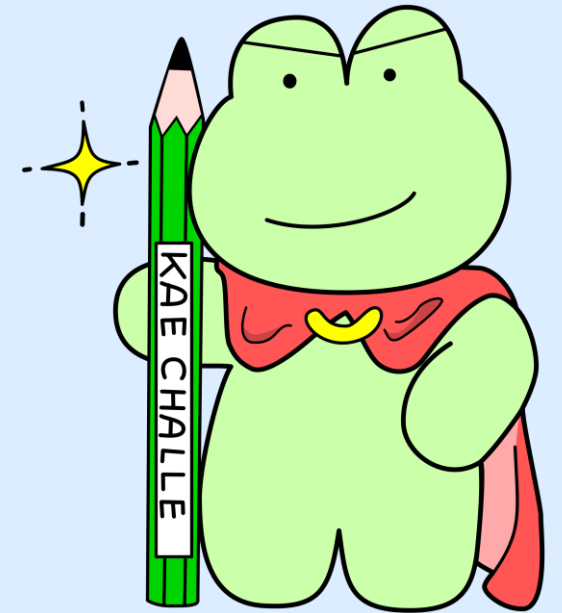



福島市職員 ひとり1改善・1改革運動 「かえるチャレンジ」



令和5年10・11・12月分
月間賞 受賞一覧





《改善》 集約とシステム化により 講師報償費支払事務のムダを削減

〈取組内容〉

- 学習センターで講師を依頼した方への報償費の支払事務を簡素化した。
- ・ 口座情報を一括で管理するファイルを作成してExcelマクロにより必要に応じて様式を出力できるようにした。
 - ・ 講座実績をプリザンターで管理しているため、金額等の内容をデータで確認してもらうこととし、確認経理簿の提出を不要とした。

〈効果〉

- ・ 作業時間が削減され、講座の企画などクリエイティブな仕事に時間を割くことができるようになり、学習センター事業の充実につながった。

《改善》 現行RPA(「生活扶助」および「収入状況申出書」)のSikuliX化(内製化)

〈取組内容〉

システムの移行に伴い、入力を自動化するRPAの再構築が必要となった。これまで外部委託していたが、費用対効果が低いことから、SikuliX(シクリ)を活用して職員自らがRPAの再構築を進めた。

〈効果〉

- ・ 外部委託にかかる費用を削減できた。
- ・ 庁内で保守ができるので、将来的にも費用がかからない。
- ・ これまでの削減効果を今後も維持することができる。

《改善》市議会だよりと市政だより・ 地区だよりの穴あけの廃止

〈取組内容〉

市政だよりや市議会だよりは、綴って保管していただくため2つの穴を開ける仕様で発注していた。経費削減を検討する中で、過去の記事はインターネットでも閲覧することができるため、令和6年度より穴あけを取りやめることとした。

〈効果〉

- ・穴あけにかかる経費削減につながった。

《改善》 負担半減！ 補助金申請簡略化の取り組み

〈取組内容〉

農業経営安定化支援事業補助金について、市の規則に基づいて事務を行っていた。補助金要領を改正して申請と請求を併合して2つの様式を統一した。

改正前：交付申請 → 交付決定 → 交付請求 → 支払い

改正後：交付申請 兼 請求 → 交付決定 → 支払い

※赤文字が申請者の手続き

〈効果〉

- ・ 申請者は2回の手続きが1回で済むようになった。
- ・ 職員は申請書の確認作業が簡素化された。
- ・ 支払いまでの時間が約3週間短縮し、速やかな入金につながった。

《改善》 滞納者への通知封筒デザインの見直し

〈取組内容〉

税金の支払いがない方に対して文書で催告を行っているが、通知を送付しても開封されずに納付に至らないケースがあった。

至急開封が必要な重要書類であることを視覚に訴えるデザインに変更した。使用する色は変えずにデザイン変更のみのため、追加の費用もなく見直しできた。

〈効果〉

- ・ 前年同時期、同内容の通知と比較して収納率が10%程度増加した。

《改善》 市民検診請求事務に係る 内製システム導入

〈取組内容〉

市民検診の請求はこれまで取りまとめられて市に提出されていたが、インボイス制度の開始に伴い、各医療機関から市に直接請求されることとなった。事務量の増加が見込まれるため、システム内製化により新たな業務フローとして、取りまとめ・請求事務を簡素化させた。

〈効果〉

- ・ 検診データ取りまとめ、請求（案）作成などの一連の作業を一括で行うことで作業の漏れやデータ集計ミスが起こりにくくなった。
- ・ 人的作業が減り、作業に要する時間が削減した。

《改善》 専用車両のガレージ掲載および未使用時の当日貸出

〈取組内容〉

車両の貸し出しはグループウェアで管理しているが、外勤が多い部署に貸し出ししている専用車はそれぞれの部署で管理しており、効率的な運用ができていなかった。専用車もグループウェアに掲載し、使用状況が見える化した。専用車が使用されていない場合、当日のみ他所属への貸出を可能にした。

〈効果〉

- ・ 使用状況が見える化されて、空いている車両を探しやすくなった。
- ・ 市有財産の効率的な利活用が図られた。

《改善》 No more 電話連絡！ ホームページで完了のご案内

〈取組内容〉

長期優良住宅申請書の審査が完了した際に、申請者へ1件ずつ電話連絡していたものを市ホームページに申請者の受付番号を掲載して審査が完了したことを一目で分かるようにした。また、ホームページの更新には sikulix(シクリ)を活用して作業を自動化した。

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/jyutaku-seisaku/chokiyuryo.html>

〈効果〉

- ・ 電話連絡が不要となり、効率化された。
- ・ 申請者は自分の番がどのくらいになるか予見できるようになった。

《改善》 Accessで定期健康診断の 受診日程調整を効率化

〈取組内容〉

ExcelやWordによる管理をAccess化した。会場や日時を指定して受診を通知していたものを職員自らがAccessから予約できるようにした。

〈効果〉

- ・ 予約は各自で入力するため、当初の割り振りや紙での配布、変更の電話対応等の負担が軽減した。
- ・ 予約システムにより会場や時間ごとの予約状況を一目で確認できる。
- ・ 当日は予約者のみが受診できるようになり、待ち時間が短縮された。
- ・ 職員アンケートの結果からも、受診した職員にとって有益な改善となった。